

日本画界のシリウス



《祥》2013年 ●×●cm (二曲半双屏風)



福井江太郎
Kotaro FUKUI

artist ヴィヴィッドな“線”で描いたダチョウや花図で不動の人気を誇るスター作家。1969年東京都生まれ。多摩美術大学大学院出身。明治から昭和初期に活躍した日本画家、福井江亭を祖父に持つ。現在はニューヨークを拠点に国内外で活躍し、この10月箱根小涌谷に開館する岡田美術館の大障壁画「風・刻」（風神雷神図屏風）も手がけた。日本画界のシリウス（一等星）として、現在、最も強い輝きを放つ。
<http://www.kotaro-f.com>

●展示予定●
画集刊行記念
福井江太郎展—はじまりの色・はじまりの白—
10月2日(水)～8日(火)
高島屋日本橋店6階美術画廊
☎03(3211)4111
※京都、名古屋、大阪、新宿、横浜各店へ巡回。

ほのぼのが、
じんわり伝わってくる



《雪手紙ヲ出シニ》2013年 45.5×38cm (8F)



齋 正機
Masaki SAI

artist 本誌初登場はいまから10年前の2003年8月号。以来、目次の挿絵や連載「残滓牧景」(08～10年)などを経、お馴染みの作家に。1966年福島県生まれ。94年東京藝大大学院修了後、新生展優秀賞、昭和会展昭和会賞などを受賞。地道に個展を重ね、日本画と洋画、双方の画商からリクエストを受ける無所属の星に。故郷、福島の牧歌的な風景を描いた、やさしくほのぼのした画面が持ち味。新作を心待ちにする熱烈なファンも多い。

●展示予定●
齋正機展～残滓牧景 第三章
“拝啓 吾妻小富士様”
10月8日(火)～19日(土)
銀座・日動画廊
※10/24～11/2名古屋日動画廊へ巡回。
☎03(3571)2553